

# JAしまねびより

2018  
4  
April Vol.25

**特集** 島根のいいもの再発見!! 「安来市 赤江・オーガニックファーム」 やすぎ地区本部



Naomichi  
安来を望む  
春を待つ大山  
直通



島根には誇れる農産品がたーっくさん！  
**島根のいいもの再発見!!**  
 直撃・生産者インタビュー



**【安来市 赤江・オーガニックファーム】**

4月は、やすぎ地区本部。安来市赤江町で、葉物野菜を生産している、赤江・オーガニックファームの代表、岸川勉さんに、お話しをお伺いしてきました。



お話をお伺いした岸川さん。中島地区の方々への感謝を胸にまっすぐに。

東西に長く広がり、海も山もある自然環境豊かな島根県。島根には、胸を張って誇れる農産品が実は多種多様にあるんです。毎月、その農産品を紹介、生産者の生の声を聞いていきます！

**赤江・オーガニックファームを設立した、きっかけを教えてください。**

広島でサラリーマンをしていましたが、平成13年、就農するためにイターンしました。当初から有機栽培に取り組み、平成17年には、県東部のUイターンの新規就農者を中心に組織した「島根おやさい本舗」というグループを設立し、山陰地区をメインに野菜を出荷しています。安来市で就農するメンバーも増加し、出荷量が増加。食の安全・安心の高まりから、有機野菜は県外からの出荷依頼を頂くようになりました。そこで平成27年「赤江・オーガニックファーム」を設立、県外に有機野菜の出荷をはじめました。

**現在の栽培規模など、概要を教えてください。**

グループの生産者5人でハウスの合計が70棟、164アールの面積で栽培しています。品目は小松菜、水菜、ほうれん草、春菊の4種類の葉物野菜、ミニトマトやオクラ



地区内に所狭しと連なるハウス。ハウス内で育てられた野菜の色がなんとも言えないほど、美しいという印象でした。

などの夏野菜を少量栽培しています。安来市は、就農支援のサポートが充実しており、現在は県の指導農業士として、新規就農者の研修の受け入れや就農支援も行なっています。グループのメンバー全員が、私の農園で研修した後、中島地区で就農したUイターン者です。グループの設立にあたり、各個人が国の有機JAS認証を取得し、大阪や京



都、岡山などに共同出荷しています。

## これまでに苦勞されたことなどありますか？

有機栽培をはじめて16年になります。当初は雑草や害虫などの被害が少なからずあり、苦勞しました。有機栽培の認知度が低く、知人の先駆者に聞いたりしながら、独りでも試行錯誤を繰り返しました。化学肥料や農薬に頼らない「有機」というイメージは、一般的に栽培が大変なイメージを持つ人がいるかもしれません。ただ葉物野菜は、技術体系が確立しているので、失敗はありますが、順調に規模を拡大しています。仮に1棟、ハウスが虫に食べられる被害があっても、年に5〜6回収穫できるので、被害が比較的低く抑えられるのも葉物野菜を選んだ理由です。

## 安来市で就農して感じたことなどありますか？

なによりも、赤江町内の皆さんの積極的な協力のおかげ

です。私のようなUイーターナーを快く迎え入れてくださり、中島地区の広くて平らな土地をこれだけ多く使わせていただけるのは、ハウスで栽培する葉物野菜にとって、規模を確保する上で、大きい支えだと感じています。そのため、メンバー全員が地域との繋がりをとても大事に考えており、地元の記事や集会などに積極的に参加しています。また、やすぎ地区本部と連携し、小中学校の給食用として葉物野菜を出荷しています。JA直売所でも販売をはじめており、県外への出荷がメインですが、地元の皆さんにも、有機野菜を広く知ってもらいたいと思っています。

## グループの今後の抱負や計画など教えてください。

有機JAS認証を受けている農産物は、現在、全体の0.2パーセントしか流通していないといわれています。安全で安心な美味しい有機野菜を多くの方に食べてもらいたい、という想いから、年々規模を拡大しています。今年



国の有機JAS認証を受けた野菜の需要は徐々に高まりつつあり、まだまだその市場は大きいという。

は新たに2人の研修生を迎えるなど、積極的に新規就農者

を受け入れています。グループのメンバーが増え、生産量がまとまることで、収穫状況を踏まえて、出荷量を補完し合うことができます。これにより、大きな市場で安定的に出荷することができます。毎

週1回集まって、誰がどこに出荷するかなどの割り当てを話し合っています。この集まりを、もっとたくさんの方にメンバーで行い、多くの方に有機野菜を食べてもらいたいと考えています。



毎週の定例ミーティングに加え、LINEなどを活用し、情報共有を図りながら、メンバー同士の協力体制を確立している。

## 赤江・オーガニックファーム 一口メモ

有機野菜とは、農薬や化学肥料などの化学物質に頼らず、自然の力で栽培した野菜。国の定める有機JAS認証を取得すると、マークを使用することができ「有機〇〇」や「オーガニック〇〇」など表示することができる。赤江オーガニックファームでは、良質なたい肥で土作りにこだわり、太陽熱を利用した消毒で雑草や病害虫を減らすなど、徹底した管理で有機栽培を行なっている。今後、有機野菜は東京オリンピック・パラリンピックなどをひかえて、日本の安心・安全な農作物として需要が見込まれている。





# ／ チャレンジ ／ 「JA自己改革」



「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本目標に、JA自らが進める改革のことをJA自己改革と言います。JAしまね農業戦略実践3カ年営農計画の取り組みはもとより、食農教育や社会貢献活動等を通じて、地域活性化と住みよい地域社会づくりをめざします。

## 「担い手ドック」のご紹介



JA島根厚生連では、「担い手の方が健康で農業生産に携われる」ことを目的にTACをはじめとする各地区本部の担当者と連携して、平成26年度から「担い手ドック」に取り組んでいます。

この担い手ドックの特徴は、①農閑期に身近な場所で人間ドックが受診できる、②JAオリジナルで充実した検査内容、③JAしまね農業振興支援事業の助成により安価、④総合病院では半日以上かかるドックが約1時間で終了することであり、受診いただいた担い手の方からは好評を得ています。

担い手ドックを開始した当初は、「ドック」の知名度が低く、TACからも「お受けいただくのに苦労した」と聞いていましたが、現在では受診した方から「これは良い。来年度も予約する!」と言った声や「お陰で病気が早期に見つかったわ」などの喜びの声がTACに寄せられています。徐々に担い手の方に浸透しており、4年目となる平成29年度は1,042人と今までで最多の方に受診いただきました。

健康管理維持・増進の第一歩は「健診受診」ですが、平成27年度に行ったアンケート結果から、担い手の約45%の方が毎年健診を「受けていない」ことがわかりました。担い手の方の受診環境はまだ十分とは言えません。

今後ともJA島根厚生連は、JAしまねとともに担い手ドックを通して受診機会を提供することで、担い手の皆さまが元気で活躍いただけるよう島根の農業を支えて参ります。





# JAしまね農業振興支援事業 活用事例のご紹介

JAしまねでは、経営拡大に向けた基盤整備や機械等の更新対策、県域でのモデル事業を実施するために、「JAしまね農業振興支援事業」を実施しています。今月号より、同事業をご活用頂いている方々の事例を連載いたします。

## 松江市の高橋裕典さん（70）と息子の高橋裕介さん（30） 親子の『ゆうてん農園』をご紹介します。



『ゆうてん農園』は現在、主食用米22ha、飼料用米6ha、WC S用稲5.5ha、野菜0.5ha（キャベツ・白菜・セリ・ブロッコリー）を栽培し水稲中心の農業経営を行っています。

『ゆうてん農園』では平成29年度JAしまね農業振興支援事業によって導入したトラクターを活用し、作業効率の向上を図るとともに、経営規模の拡大、さらには多角的な農業経営の展開を目指しておられます。



このような中、裕介さんは「今後、野菜栽培にも力をいれ、消費者と積極的にコミュニケーションをはかり、ニーズに即した農作物を提供できる生産者になりたい。」と将来への抱負を語っていただきました。

また、裕典さんは「今後、息子には農業経営の多角化に向け、野菜栽培をはじめ、様々な取組に積極的に挑戦してもらいたい。この挑戦と地道な努力が将来の地域農業を守ることに繋がる。」と熱い思いを話していただきました。

（注）WCSとは、稲の実と茎葉を同時に収穫し、発酵させた牛の飼料

## 理事会情報（2月27日開催）

### 協議事項

- ① 平成29年度JAしまね農業振興支援事業第5回（2月）申請について
  - ② 「平成30年1月からの寒波降雪等の災害」に対する農業施設復興対策支援事業要領の設定について
  - ③ 島根県地域共同計算監査委員会の委員選出について
  - ④ 平成30年度における農業資金の保証料助成について
  - ⑤ 大口貸出金の承認について
  - ⑥ 組合と理事との取引（契約）の承認について
  - ⑦ 島根県常例検査書の回答について
  - ⑧ JA全国監査機構による期中改善指示事項（期中監査）に対する回答について
  - ⑨ 機構改革によるリスク管理基本方針の一部改正について
  - ⑩ 新退職金制度への移行にかかる退職給付債務の取り扱いと計算方法の決定について
  - ⑪ 地区本部別損益管理にかかる統一事項の取り扱いについて
  - ⑫ 職制規程の一部改正について
  - ⑬ 平成30年4月1日付け機構改革の実施について
  - ⑭ 全農からの資産譲受について
  - ⑮ 第4回通常総代会の実施および功労者表彰について
  - ⑯ 「一般社団法人ファームサポート美郷」の設立への参画について
  - ⑰ 平成30年度地域貢献・地域活性化支援事業について
  - ⑱ JAしまね福祉事業に関する運営規程の設定・一部改正・廃止について
  - ⑲ 平成30年度JAしまね新規採用職員への対応およびJA島根ユースカレッジ「新入職員課程」の実施について
  - ⑳ 平成30年度職員採用方針について
  - ㉑ 無期転換ルール適用に伴う就業規則の一部改正について
  - ㉒ 平成30年度内部監査計画について
- （紙幅の関係上、報告事項は省略いたします）



## 雲南

### 高まる食品への関心 講習会で理解深める

雲南農業振興協議会が主催する食品表示・衛生講習会が地区本部管内3カ所で開催。産直会員ら192人が参加し、衛生管理や食品表示法などの理解を深めました。

近年、虫や金属片などさまざまな異物が混入していたというニュースが相次いでおり、消費者はもとより生産者も「安全・安心な食品」への関心を高めています。

講習会では、衛生的な食品の加工や食品表示法に伴う加工品の栄養表示などを、県雲南保健所衛生指導課の今岡愛さんが説明。今岡さんは「多くの人が知り、支え合いながら対応する必要がある」と話しました。

雲南地区本部は年1回、食品の衛生管理や品質向上に向けた講習会を開いています。営農部農産加工課の福田忠課長は「雲南管内の安全安心な商品がお客様の下へ届くように、周知を徹底していきたい」と意気込みます。



関心の高い内容に多くの人が訪れました

## 隠岐

### JA女子大学 隠岐キャンパス 「隠岐ジオパーク研修会」を開催

3月24日にJA女子大学隠岐キャンパスの第1回目となる講座として「隠岐ジオパーク研修会」を実施しました。ジオパークとは世界的に貴重な地形・地質や美しい自然環境を有し、またそれらをうまく利用した人々の暮らしや文化・歴史があることが条件で認定されるものであり、平成30年1月に再認定を受けたところです。隠岐に暮らしながらも、案外ジオパークを知らない、触れることが少ないということもあり、この研修会での学びを通して、地元の魅力を再発見できればとの思いで企画いたしました。当日は、天候にも恵まれ、実際に自然・文化・歴史がある場所へジオパークガイドの案内のもと巡り、地元の魅力を改めて知ることが出来ました。

JA女子大学隠岐キャンパスでは、今後概ね2ヵ月ごとに講座等を開催することとしています。



## くにびき

### くにびき農業法人定期総会開催

くにびき農業法人会（岸本定朝会長）は3月8日、松江エクセルホテル東急で「第7回定期総会」を開催しました。

当日はくにびき管内で組織する16法人の代表者と関係機関から40名が出席。冒頭、岸本会長から「現在、農政の転換期であり、農業法人にとって厳しい状況が続いている。互いに情報を共有し、より良い地域農業を実現していきたい」と挨拶がありました。続いて、新規に加入した農事組合法人林本郷の松浦久年代表理事が今後の抱負を述べました。

総会では、農事組合法人佐々布農産の三島進さんを議長に選任し、今年度の活動報告や来年度の活動計画と収支計画などについて全議案を承認しました。

また、役員改選もあり、会長、副会長がいずれも再任。監事には農事組合法人やわたファームの青砥忠一代表理事組合長を新たに選任。青砥さんは「地域農業の活性化を目指し、大役を果たせるよう努力したい」と力強く抱負を述べました。

来年度の活動計画では、米の品質向上を図るため研修会や会員間の連携強化を目的とする意見交換会を行う予定です。

くにびき農業法人会（敬省略）

【会長】岸本 定朝（再任）

【副会長】多久和輝男（再任）

【委員】勝田 達雄（再任）

【委員】吉岡 雅裕（再任）

【監事】田中 裕司（再任）

【監事】青砥 忠一（新任）



挨拶をする岸本会長

## やすぎ

### 春の彼岸花市開催

JALしまねやすぎ地区本部は3月16日からの3日間、同地区本部管内にあるグリーンセンター（農産物直売所）2店舗となかうみ菜彩館で「彼岸花市」を開催しました。同イベントは毎年開催している直売所の一大イベントであり、管内の農家が栽培した色鮮やかな花を中心に新鮮な野菜や果物なども豊富に揃えました。

各店舗では、定番である小菊やストック、しびきなどの花木が店先に並び、開店から多くの買い物客で賑わいました。来店客は「きれいな花がたくさんあって選ぶのが大変だわ」と笑顔で話されました。





斐川

## 女性部から図書カード贈呈

3月5日、JAしまね斐川女性部は、町内の西野幼稚園を訪問し、図書カードを贈呈しました。この活動は、安心して暮らせる住みよい地域社会づくりを目指す女性部活動の一環として毎年行っているもので、図書カードは、昨年のJA祭りで行われたチャリティーバザーでの収益金の一部から購入したものです。飯塚順子部長から園児たちに「みなさんや、今度新しく入ってくるお友達にもたくさん本を読んでもらえると嬉しいです」と手渡され、お礼に年長組の園児たちが歌を披露してくれるなど、大変賑やかな贈呈式となりました。毎年、町内12箇所の幼稚園・保育園を3箇所ずつ訪問しており、この日は中部幼稚園と出東幼稚園にも同様に図書カードを贈呈しました。



図書カードを園児に手渡す飯塚順子部長

石見銀山

## 長久小で出前講座『箱寿司』作り体験

大田市立長久小学校の5年生19人が3月2日、大田市の伝統料理「箱寿司」の作り方を学びました。

講師に、JAしまね石見銀山女性部長久支部の森脇岸江支部長、他5名を迎え、児童は酢飯、前日に作った錦糸卵などの材料を木枠に詰め、皆で切り分けました。

同校では、学習の一環として地元の米生産者の協力により、田植えや稲刈りなど米作りについて学んでおり、その学習の仕上げとして、同女性部による箱寿司作りの出前講座を毎年しています。児童からは「お米を一から作って大変だったけど、自分達で作ったお米を使って料理ができて良かった」「今まで作った料理の中で最高においしい」など感想を話しました。

箱寿司が完成すると、同女性部が用意していた「うどん豆腐」と一緒に食べました。箱寿司が出来上がるまでの間では、森脇支部長が雑誌「ちゃぐりん」を用いて児童にご飯をしっかりと食べることの大切さを伝えました。



同女性部の指導のもと寿司を取り出す児童

隠岐  
どうぜん

## 隠岐家畜市場開催

隠岐では、牛馬の飼養頭数と地理的な面から島前の3島と島後の1島それぞれに家畜市場が設けられていて、隠岐市場は、春（3月）・夏（7月）・秋（11月）の年3回開催され、島後を振り出しに連続3日間をかけた全市場を巡回します。

今春の市場は、寒気に伴う大風でフェリーの欠航が危惧されましたが、予定どおり3月6～8日にかけて無事に開催することが出来ました。当地区本部からは365頭の子牛が上場され、平均価格は雌で553千円、雄で559千円、去勢で591千円、総平均で576千円と、残念ながら前回秋市場から31千円の下げとなりました。その要因として、上場日令の大きなバラツキ、不順な天候、上場頭数減、これに伴う購買者の減少などが考えられますが、放牧で育った隠岐牛の特徴である、肢蹄がしっかりした個体が多く見られましたので、今後に大きな期待が持てると実感しました。

幸いに、新規就農者を含め増頭意欲が強く、29年度の農協有家畜導入事業の利用頭数が50頭に達し、地区本部内の繁殖牛飼養頭数も増加しています。

今夏市場から、当地区本部最大の西ノ島町の家畜市場が「落成初市場」となるので、多くの関係者にご来場いただき、活況のある競り市場となることを期待しています。



出雲

## 農業情報イベント ミニアグリミーティング開催

JAしまね出雲地区本部は3月10日と11日の両日、同地区本部の生産資材課江田倉庫で農業情報イベント「ミニアグリミーティング」を開催しました。種苗・肥料会社など約20ブースで商品展示、農業技術紹介を行ったほか、栄養と美味しさの両立で注目を集める「金芽米」の試食販売も実施。2日間で約400人が来場しました。

このイベントは倉庫内のスペース活用で平成28年から開催しています。例年会場の一角でセミナーも開催しており、今回は空動扇によるハウス内の環境改善や、優良系統デラウェアのジベレリン処理といった新技術についての講習や、春野菜の栽培講習、野菜の飾り切りの体験など、12講座を実施しました。同地区本部生産資材課の片寄厚課長は「必要な情報は人それぞれ。多種多様な講座を企画したので興味があるものを見てもらいたい」と話しました。



試食販売を行った金芽米ブース

## 西いわみ

### 特産ユズ果汁を使ったカステラを発売しました

益田市特産のユズの栽培を手掛ける美都町柚子生産者組合（組合長山根哲朗）とJAしまね西いわみ地区本部（本部長田村清己）は3月2日、ユズ果汁を使った新商品のカステラ「美都ゆずカステラ」の完成を山本浩章益田市長に報告しました。

カステラはJA地区本部、(株)和欄西葡、三菱食品(株)の三社が共同開発し、三菱食品(株)が展開する菓子ブランド「M'colla」の新商品として販売します。ユズの特徴である「香り」と「色」を生かすため100%ストレート果汁を使い無香料、無着色で仕上げました。

原料の果汁は種をつぶさず搾る手搾りに近い製法で搾ったもので、苦みが少なく酸味も強すぎず風味が良いといわれています。

報告会では、完成したカステラを山本市長が試食し、「食べると口の中に香りが広がり、大変おいしい。益田の新しいお土産にぴったりです」と喜ばれました。

田村本部長は「今後も生産者が喜べる商品づくりを進めていきたい」と意気込みを語りました。

カステラは3月10日より地域限定で先行販売し、24日以降順次販売エリアを拡大していきます。



カステラの試食後に田村本部長と言葉を交わす山本益田市長

## 本店

### 第8回 地域連携フォーラム開催

「みんなで安心して暮らせる地域づくりをめざして」をテーマとした、第8回地域連携フォーラムが3月8日、くにびき宮農センターを会場に開催し、集まった約250人が、各団体の実践報告や湯浅誠氏（社会活動家／法政大学教授）の特別講演を熱心に聴講しました。

「なないろ食堂」（いわゆる子ども食堂）を運営している吉川郁子事務局長は、実践から見てきたこととして「課題はあるが、参加者、ボランティア双方にとって、多様な人との関わりの場やほっとできる場になりつつある」と報告。この他、松江市古志原公民館長竹谷強氏が「夏休み寺子屋」を、生きづらさを抱える人々を支える地域づくりをめざす、すまいりーねっと代表後藤幸江氏が「農福連携」について、それぞれ報告しました。

また、湯浅誠氏は、子どもの貧困と地域づくりをテーマに「ボランティアとして、居るだけ支援という形もある。多様な人々とのつながりが重要」と参加者の実践に期待しました。

このフォーラムは、同じ地域に住み活動している仲間が、学習しながら実践し、つながることを目的に集まった「あったか地域づくり協議会」（構成団体：松江市社会福祉協議会、JAしまね、松江保健生活協同組合、生活協同組合しまね、地域つながりセンター等）が主催しました。



## 島根おおち

### 担い手人間ドックを実施

島根おおち地区本部では2月27日から3月1日までの3日間、地区本部管内の担い手農家を対象に、JA島根厚生連と連携した巡回人間ドックを実施しました。

邑南町矢上の矢上交流センターと、美郷町久保の邑智支店営農生活課の2か所で実施し、計68名の担い手農家の方が健診を受けられました。

この健診は通常の巡回人間ドックの項目に「胸部CT検診」をセットした本格的な検査で、様々な検査を1時間半程度で済ませることができ、JAから助成をすることで、通常の1/3程度の受診料で受診できるため、毎年多くの方に受診頂いています。

健診を受けられた方からは「助かっている」、「来年も受診したい」との声を頂いており、農家の皆様が安心して営農に取り組めるよう健康管理のお手伝いを行っていきます。



## いわみ中央

### 産直加工品研修会で売れる加工品づくりと食品表示の基礎知識を学ぶ！

いわみ中央産直振興協議会（会長 松本昭二、産直会員979名）は、3月13日いわみ中央地区本部ふれあいホールにて産直加工品研修会を開催し関係機関を含む79名が参加しました。

研修会は、2部構成で行い、1部では、島根県6次産業化アドバイザーの土井小百合氏（松江市）による、「食卓に愛を！」～生産者目線から消費者目線へ～と題して講演をいただきました。

2部では、講師に浜田保健所環境衛生部の石橋技師と石原主任技師に食品表示の基礎知識研修として、「加工品の食品表示」の演題で講義を受けました。

講義の中では、食品表示法施行前の旧基準の表示が認められる経過措置期間も平成32年3月31日までとなっているため、新しい表示法を学びました。

講義終了後の質疑応答では、石橋技師に新しい加工品などの表示についての疑問を質問され、生産者としての産直への出荷意欲を強く感じた有意義な研修会となりました。





## タテのカギ



- ① ここには——・力点・作用点があります
- ③ 5月5日は——の日。国民の祝日です
- ⑤ 父や母の兄弟です
- ⑥ 川の流れの急な所
- ⑦ 別名は虞美人草、ポピー
- ⑨ 日本庭園だとコイが泳いでいることも
- ⑪ 刃物で紙に描きます
- ⑬ 生物や化学を学ぶ教科
- ⑮ 無地ではない衣服
- ⑰ バイオリンや笛のこと
- ⑲ 鳥よけに張ることもあります
- ⑳ 唱歌『春の小川』の歌詞に出てくる花
- ㉑ レイシとも呼ばれる果物

## ヨコのカギ



- ① 潮の引いた浜で貝を探します
- ② マジシャンが披露するもの
- ③ ストー夫人の著書『アンクル・トムの——』
- ④ 輪のある惑星として知られています
- ⑥ 急いで記した文字のこと
- ⑧ 野球部の監督が選手に——を飛ばした
- ⑩ 動物がよく通る所にできます
- ⑫ 魚やイカの呼吸器官
- ⑭ 化粧をするときにのぞきます
- ⑯ イースター島の巨大な石像
- ⑱ 同伴者のこと

二重マスの文字を A ~ E の順に並べて  
できる言葉は何でしょうか？

|   |   |    |    |    |    |    |
|---|---|----|----|----|----|----|
| 1 | 5 | 7  |    | 13 |    | 20 |
| 2 |   |    | E  | 14 | 17 | A  |
|   |   | 8  | 11 |    | 18 |    |
|   | 6 |    |    | 15 |    |    |
| 3 |   |    | 12 |    |    | 21 |
| 4 |   | 9  |    | 16 | 19 |    |
|   |   | 10 |    |    |    | D  |

答え

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E |
|---|---|---|---|---|

## 応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒698-0024 益田市駅前町15-1  
JAしまね 西いわみ地区本部 ふれあい課 「クイズ」係  
平成30年5月5日（土）（当日消印有効）

## ◆先月号の答え◆ 「タケノコ」

|   |   |   |   |    |
|---|---|---|---|----|
| ナ | ハ | ナ | カ | ゲ  |
| ワ | シ | カ | コ | ケ  |
| シ | オ | ミ | ク | ジ  |
| ロ | ダ | ン | サ | ク  |
| イ | ダ | ン | ク |    |
| セ | コ | ン | ド | イ  |
| リ | ン | リ | ツ | タイ |

・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。

## けんこうさんぽ 健康散歩 JA島根厚生連

## 春野菜のパワー

桜も開花し、過ごしやすい気候になりました。春は山や野に新しい草花を咲かせます。そこで、今回は春に旬とされる野菜をご紹介します。

● **落（ふき）**：古くから中国や日本でもフキノトウの葉の部分を食べると咳止めや痰切の作用があるといわれています。

● **菜の花**：菜の花にはβカロチンやビタミンB1・B2、ビタミンC、鉄、カルシウム、カリウム、食物繊維など栄養素が豊富に含まれています。カロチンやビタミンCは免疫力を高め、がん予防やかぜの予防に効果的です。またカリウムも豊富なため、血圧が高めの方にもお勧めの食材です。種子から採取する菜種油は、不飽和脂肪酸のリノール酸やオレイン酸を含んでおり、動脈硬化の予防などにも効果があるといわれています。

● **たらの芽**：たらの芽は「山菜の王様」と呼ばれており、ほのかな苦味とコクがあるのが特徴です。特有の苦みは「エラノサイト」と呼ばれる成分で、糖の吸収を抑制し、血糖値の上昇を抑えるはたらきがあります。また、老化を防ぐビタミンE、精神を安定させるビタミンKも含まれています。さらに、葉酸も含まれており、妊娠中や授乳中の女性も積極的に摂取すると良いでしょう。

● **キャベツ**：ビタミンUは別名キャベジンと呼ばれており、胃の粘膜を修復し、丈夫にしてくれます。キャベツにはカルシウムも含まれ、骨を丈夫にし、精神を安定させる効果があります。

● **うど**：若い茎は食用になり、育った根は薬用になります。ペンアルデヒド、アミノ酸、タンニンを含み関節痛やリウマチの鎮静剤として用いられます。

野菜の価格が高騰しており、なかなか摂取する機会も少なくなっているかもしれませんが、旬の野菜を活用し、新しい年度に向けて春野菜から良いパワーをもらってみてはいかがでしょうか。

# 平成29年度地区別座談会

質問・意見

回答要旨

宮農経済部門

**問** TACは法人指導しかして  
おらず、零細農家を無視すべ  
きではない。

**答** 西いわみのTACは3人体  
制ですが、その人数で240  
軒程度を担当しているため、手が届  
かないこともあるので見直す必要が  
あると考えています。

**問** 果物の非破壊糖度計等の導  
入による指導をJAから先  
立って行ってほしい。

**答** 被破壊糖度計はすでに導入  
を行っています。地域ごと  
の気候にあつたデータサンプリングと  
入力が必要であり、現在データの取  
集中であるので、活用が可能となれ  
ば指導に生かしたいと考えています。

**問** わさび加工場の老朽化等の  
問題はどうか。  
**答** 行政、生産組合、JAが連  
携して話し合つて対応してい  
きます。

**問** 放棄地に牛を放牧する事業  
が美濃地の方で実施している  
と聞いている。真砂も放棄地が多い  
ので説明会をしてほしい。

**答** 一昨年から美濃地の城九郎  
で実施しており、いのしし・  
さる被害の抑制になっています。説  
明会については検討します。

**問** 後継者不足から作業をする  
手間もおらず、5〜10年後の  
地区が心配であるので米以外の品目  
指導もしてほしい。

**答** JAは受託作業を行ってい  
ません。日原では子会社が作業を20ha  
程度受託しています。

**問** カントリーに出荷すると生  
産量が少ないのはなぜか。

**答** カントリー持込時の粉の水  
分量で重量調整を行うことや、  
カントリーの精算は全て一等の単価  
で行う為に品位鑑定で重量調整して  
います。量は少なくとも生産金額で  
みれば相違は少ないと思われま

**問** 米の精算がカントリーでは  
遅くなるのはなぜか。

**答** 本年は刈取時期の天候の悪  
化により集荷が遅れ、数量が  
確定するまで時間がかつたため遅  
れたものです。

**問** きぬすめとコシヒカリの  
味の違いは何か。

**答** きぬすめは甘みが多いこ  
とが違いと思います。業者か  
らの需要が多いので、作付面積の拡  
大に取り組みます。

**問** 生産調整の変更による供出  
米の対応は。

**答** 生産調整はなくなつておら  
ず、需要と供給のバランスを  
守るため協力をお願いします。

**問** つや姫をという要望もある  
が、ヘルシー元氣米の将来性  
はどうか。少し買取りが高くて  
も、経費分を差し引いたら利益はあ  
まりない。

**答** 全国的に特別栽培米は多い  
ですが、今年も台湾へ販売促進  
に行つており、海外だけでなく国内に  
対する促進も行う必要があります。こ  
れだけ生産量があるので、ぜひ引き続  
き取り組んでいただきたいと思





**問** 1.9ミリふるい目の販売成果はどうか。

**答** 網下も思ったよりも量が少なく市場評価が高くなりました。

**問** 水稻生産調整の仕組みが変わると聞いたが、それに伴い米価格は上がるのか。

**答** 昨年同様な作付で容認とし、需要、需給のバランスが崩れると価格キープが想定できません。国の配分はありませんが、再生協の目安を指針とし推進していきます。

**問** 購買の取引一覧表の科目と申告時の科目が合っており、申告の際に不都合が生じるので改善してほしい。

**答** JAしまねとしては様々な意見や要望を集約し、税務署へ問合せ等を行いながら、調整しております。引き続き取り組んでいきます。

**問** 肥料、農薬、資材は、民間に比べ高い。

**答** 県内でも水稻に代表されるように地域環境で使用品目が多く県単から広範囲での集約を検討

しています。今後も品目集約をすすめ価格に反映していきます。

**問** 中古農機の情報がほしい。

**答** 農機センターも中古を取扱っており展示会も行っています。広報誌への掲載も行いますのでお問合せ下さい。

**問** 虹のホールは会員でなければ利用できないのか。

**答** 誰でも利用でき、会員であれば割引があります。

## 金融部門

**問** 両替手数料の改定について、貯金をして両替手数料がかかるのか。

**答** 他行で両替手数料の改定をしたところ、県下で少額硬貨の取扱が増加し、事務量が増大しているため、JAでも手数料を改定することとなりました。

貯金の場合、法人・個人事業主の利用者の方で、窓口での大量の硬貨

によるご入金につきましては手数料を頂く場合があります。

**問** 支店営業時間と総合渉外の巡回等の時間変更でATMの時間も変更になるのか。

**答** ATMは従来通りで変更ありません。

## 共済部門

**問** 3Q訪問とは何か。

**答** 毎年契約者宅を訪問し、契約者フォローを兼ねて推進・情報提供を行うことです。

## 企画総務部門

**問** 支店窓口の営業時間変更の理由は何か。

**答** 県下統一での働き方改革の一環です。

**問** JAの車両にはドライブレコーダーが整備されているのか。

**答** JA車両には整備しておりません。ドライブレコーダーは万一の時に非常に有益なものであるため、今後整備を検討していきます。

**問** 道の駅建設実現と成功についてJAの積極的な参画を求め。

**答** 地域貢献のため産直も含め参加し協力していきます。





## 特産ユズを使ったカステラ新発売

特産のユズの生産を手掛ける美都町柚子生産者組合（組合長山根哲朗）とJA西いわみ地区本部（本部長田村清巳）はユズ果汁を使った新商品のカステラ「美都ゆずカステラ」を発表しました。平成28年に三菱食品株式会社とユズ果汁を使ったお菓子「JAしまねゆずゼリー」を開発、翌年全国販売したところ、約15万袋を売上げるヒット商品となり非常に好評であったことから、平成29年秋に同社より再度ユズ果汁を使った新商品開発の提案があったものです。

カステラは原料をJA地区本部が供給し、(株)和欄西葡が製造、三菱食品(株)が販売する共同開発商品で、三菱食品(株)が展開する菓子ブランド「Mcolla」の新商品として販売します。

3月10日より地域限定の先行販売商品として取り扱い、同月下旬以降販売先を広げます。

原料の果汁は種をつぶさず搾る手搾りに近い製法で搾ったもので、苦みが少なく酸味も強すぎず風味が良いといわれています。さらにカステラはユズの特徴である「香り」と「色」を生かすため100%ストレート果汁を使い無香料、無着色で仕上げました。

3月2日には同生産者組合とJAが山本浩章益田市市長を訪ね「美都ゆずカステラ」の完成を報告し、試食会を行いました。

山本市長は「食べると口の中に香りが広がり、大変おいしい。新しい益田のお土産にちょうど良い」と喜びました。

JAでは今後も魅力ある商品づくりを進めていく計画です。



## わくわくつわの協同組合通常総会開催

鹿足郡津和野町の農事組合法人で組織する「わくわくつわの協同組合」は3月9日、同町内で通常総会を開きました。平成29年度の活動および決算報告と平成30年度の活動計画案と予算案が協議され承認されました。

平成29年度は同町木部地区の木部さとやま保育園からの「地元産米を給食で使いたい」との相談に応え、地元産米を無償提供しました。同園では給食時に園児らがお米を研ぐことから、同組合の同地区法人らが食育の一環として提供したものです。

総会当日には、提供のお礼にと同園の園児9名が訪れ、歌と踊りを披露し、法人代表らにお礼状を手渡しました。

同組合系賀盛人理事長は「子どもたちに地元産の味を伝えることで将来の消費拡大に繋がると願っている。食の大切さを学ぶ機会や経験を積む場も設けたい」と述べ、平成30年度では同町内の給食センターを通じて小中学校へ地元産米を提供していく考えを示しました。提供する量は100袋（1袋30kg換算、合計3t）余りで、同町給食センターが取り扱う年間数量の約1/4にあたるとのことでした。U・Iターンの者の定住促進や大型特殊免許取得者の拡大等にも触れ、「平成30年も忙しい年になりそうだが、皆さんのご協力をお願いしたい」と話しました。







## バケツ稲コンテスト表彰

J A西いわみ地区本部は3月13日、益田市七尾町の益田市立益田小学校で平成29年度西いわみバケツ稲コンテストの表彰を行いました。

コンテストに参加した児童のうち同校3年生6名を表彰したもので、最優秀賞1名と優秀賞5名にJ A伊藤彰営農経済部長が賞状と副賞を贈りました。

同コンテストは次世代への食農教育の一環として、子どもたちにお米やごはんの重要性や地産地消、農業への理解を深めてもらうことを目的に開いており、平成29年度は管内小学校4校がバケツ稲作りに挑戦し、このうち2校108名の児童がコンテストに参加しました。

表彰式でJ A伊藤部長は「児童の皆さんが熱心に稲のお世話をしたことが観察日記からわかり、とても良かった」と感想を伝えました。

J Aでは、今年度も同コンテストを実施する予定です。



## 農機拠点センター 春の農機フェア開催



J A西いわみ地区本部農機拠点センターは3月2日と3日の両日、益田市向横田町のJ A農機拠点センターを会場に展示即売会を開きました。

トラクターや田植え機等の大型機械、家庭菜園用の小型管理機や草刈機等を数多く展示し来場者を迎えました。

初日に初の試みとして、米穀課による水稲研修会を同時開催したこともあり2日間で約150名の来場がありました。

会場ではこのほか新鮮野菜の販売やポルトのつかみ取り、タイ焼きの無料配布もありました。

同センター斎藤幹夫センター長は「春先の忙しい時期に関わらず、多くの皆さんの来場がありうれしいかぎりだ。水稲研修会は好評だったので次回も開催を考えたい」と喜びました。

## グリーンセンター 感謝祭開催

益田市中吉田町のJ A西いわみ地区本部益田グリーンセンターで3月16日、17日の両日、春の展示即売会を開きました。農作業用品や水稲関係資材、J Aおすすめの肥料農薬等の展示販売や農機センター職員による農機具点検を行いました。

両日とも商品購入者には先着順に地元産卵1パックをプレゼントしたほか、初日にはJ Aオリジナルのトマトカレー、最終日には豚汁を提供しました。

山菜の試食販売やゼリーのつかみ取りもあり、会場は大いにぎわいました。





## 各地で 水稲生産部会通常総会を開催

J A西いわみ地区本部管内の水稲部会は、3月4日から7日にかけて通常総会を開催しました。総会では、昨年度の活動内容の報告を行い、次年度の活動方針などの協議が行われました。

3月4日には、六日市水稲部会（会長茅原忠夫）がJ A六日市支店で総会を開催し、総会後の勉強会で「鉄コーティング直播」「収入保険制度」について説明を受けました。

3月6日には益田市水稲生産者部会（会長寺井友延）がJ A中吉田出張所で総会を開催し、その中で行われた役員改選において、新会長に吉本仁氏が選出されました。

総会後には、益田普及部を講師として、「需要に応じた米づくりの展開」と題した勉強会が開かれました。

3月7日には津和野町水稲生産部会（会長村上英喜）がJ A津和野経済センターで総会を開催した他、勉強会として平成30年度から始まる「収入保険制度」について、NO S A I石西より説明を受けました。



## 野菜栽培講習会を開催



J A西いわみ西益田支店（支店長棕木鉄也）は3月7日、野菜栽培講習会を開きました。

講師に有限会社山陰種苗の大畑整社長を迎え、春に植える野菜の栽培方法を教わりました。大畑社長は、資料とホワイトボードを使ってトマトやナス、ピーマンやキュウリ等の野菜の育て方を説明しました。

質疑応答の時間では、摘芯の時期や液肥の使い方、虫除け用の香草の選び方やナスの花取り時期など多くの質問があり、有意義な講義となりました。

棕木支店長は「初めての開催であったが多くの参加があり大変良かった。協力いただいたアンケートの結果を今後のイベントに活かしたい」と喜びました。

## 鎌手水仙部会反省会を開催

J A西いわみ鎌手水仙部会（部会長両見勝）は3月6日、益田市西平原町の鎌手水仙集荷所で平成29年産の出荷反省会を開き実績や品質等について意見を交わしました。

平成29年産出荷実績は出荷者10名、出荷本数約4万本、販売金額約220万円でした。

担当者から、出荷時期による市場価格の変動が販売実績に大きく影響した事や、平成30年1月後半の降雪による影響で出荷の見合わせが出るなど天候にも左右されました。

このほか、千葉県安房郡鋸南町にある「をくづれ水仙郷」での先進地視察研修報告がありました。

両見部会長は「水仙は軽量で手のかからない品目であり、手軽な冬場の収入源として振興を図りたい」と語りました。







# まちむらネットワーク

## 女性部が 春のおやつサービスを実施

J Aしまね西いわみ女性部（部長和田悦子）は3月12日から20日までの間、益田市、津和野町、吉賀町の福祉施設へおやつを届けるサービスを行いました。

このサービスは地域貢献活動の一環として毎年春と秋に行っており、今回が22回目です。

春を感じさせるおやつとしてさくらもちを選び、同サービスを希望する管内の施設37ヶ所に合計1,500個を地域ごとの調理場で手作りし、各施設に届けました。

おやつを受け取った施設関係者の一人は「季節を感じるおやつは利用者の皆さんにも好評です」と喜ばれました。

同女性部では、今後も同サービスを続けていく予定です。



## J A福祉施設がリニューアル



J A西いわみ地区本部の福祉事業を担うJ A小規模多機能ホームにじヶ丘（施設長小坂美智子）は3月13日、平成29年12月より改装中であった施設の増改築工事が完了し、施工業者より引き渡しを受けました。

増築面積は約41㎡で、これにより施設全体の面積が428㎡となりました。

増築箇所には、新たに浴室と休憩室を設けるとともに、旧浴室を居宅用途の洋室に改築しました。特に旧浴室や浴槽は、一般家庭と大差ない広さで、形状も同様であったために、利用者の入浴時には職員の介助負担が重く体を痛める危険がありました。介護機器の設置等も不向きで利用者、施設職員ともに不便を強いられていました。

新たに導入した浴槽はリフト機能付きのもので、体が不自由な利用者でも安心して入浴が可能になりました。

小坂施設長は「施設開所時から今日までの間、利用者の皆さんや職員には大変ご不便ご苦労をかけていたことを申し訳なく思う。これからは利用者の皆さんに気持ちの良い入浴時間を過ごしてほしい」と話しました。

## 恒例のふれあい旅行を開催しました

J A西いわみ地区本部は恒例のふれあい旅行を企画開催しました。

旅行を通じて組合員相互の親睦を図ろうと企画したもので、管内から76名が参加した旅行は熊本県、福岡県を巡る一泊二日の行程でした。

熊本方面では山鹿灯籠踊りが有名な山鹿温泉や重量が37トンもある世界一といわれる大梵鐘がある蓮華院誕生寺、福岡方面では胡麻の焼酎で有名な紅乙女蒸留所等に立ち寄り、歴史や文化を満喫しました。

同地区本部では今後も参加者に喜んでいただける旅行企画を続けます。



美都・益田・中央・吉田



西益田・中西・高津



益田東

## 水稲

適正な播種量と植付本数で品質向上を目指しましょう！

### ●健苗育成のポイントには播種量

米づくりは苗半作といわれ、苗の良し悪しによって収量・品質は大きく左右されます。良質米生産のためには、まず健康な苗をつくることから始まります。そのためには、播種量は乾籾で120g/箱の薄まきとし、茎が太く腰のすわったがっしりした苗をつくりましょう。

### ●田植えのポイントには植付本数！

今年もいよいよ本格的に田植えがスタートする時期となりました。近年は乳白粒による品質低下が大きな問題となっています。その原因の一つが、過剰な生育による過繁茂です。そこで次の点に注意して田植えを行ってください。

#### ① 一株の植付け本数は3〜5本にしましょう！

一株の植付け本数が多いと、田植えをした後の見栄えは良いのですが、その後は過剰分げつとなって乳白粒が発生しやすくなります。

\*乳白粒対策として

●出穂期を遅らせる：遅植えにより出穂を

遅くして登熟期の気温を下げる

●水田や稲体を冷やす：かけ流し灌がいや夜間入水などの水管理がある

#### ② 植付間隔は条間30cm・株間18cm（坪60株）にしましょう！

一株の植付け本数を3〜5本とした場合、植付け間隔が広くなりすぎると収量が低下する場合がありますので適正な栽植密度を心掛けます。

#### ③ 植付け深さに注意しましょう！

極端な深植えをすると活着が遅れ、分げつが抑制されます。また、株が広がらずに筒状の姿となり、紋枯病などの病害虫に弱く、倒伏しやすくなります。また、極端な浅植えは除草剤の薬害を受けやすくなりますので、植付け深さは3cm程度の深さとしましょう。

### ●除草（ヘルシー米圃場には、使用しないでください。）

5月下旬田植えでは薬害の危険があるため、

中期除草剤は使わない。

#### 中期除草剤

例) ○マメットSM1kg粒剤

田植え後20〜30日までに散布する。

高温時に薬害が出やすい。ノビエ三・五葉期まで。湛水状態で散布する。

#### 中・後期除草剤

例) ○バサグラン粒剤

田植え後15日〜50日までに散布する（収穫60日前まで）。

落水して散布する。

例) ○ハイカット1kg粒剤

田植え後15日〜30日までに散布する。ノビエ三・五葉期まで。湛水状態で散布する。





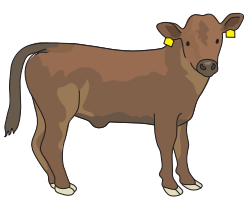
畜産

3月の子牛市場

3月13日(火)に雌69頭、去勢67頭、計136頭の上場により、今年度最後の西部家畜市場が開設されました。上場牛についてはバラツキも少なかったことと、普段よりも購買者が多かったことから平均価格で雌669千円(前回は103%)、去勢768千円(前回は97%)、計718千円(前回は98%)と前回の市場よりやや下げたものの、ほぼ横ばいで推移しました。

今後も購買者に支持されるよう①発育良好な牛、②肋張りの良い牛、③肢蹄のしっかりした牛を目指して「子牛飼いやマニユアル」の実践に努めて頂きますようお願い致します。

なお、次回の市場開設日は5月15日(火)、セリ開始時間は9:30からとなっております。出荷を予定されている方は対象牛に事故(疾病)等無いよう宜しくお願いします。



3月西部子牛市場成績 (税込み)

(単位:円・kg)

| 市町村           | 性別 | 頭数  | 最高      | 最低      | 平均      | 平均体重 |
|---------------|----|-----|---------|---------|---------|------|
| 益田市<br>(益田)   | 雌  | 51  | 856,440 | 444,960 | 699,946 | 285  |
|               | 去勢 | 44  | 977,400 | 363,960 | 786,731 | 311  |
|               | 計  | 95  |         |         | 740,141 | 297  |
| 益田市<br>(美都)   | 雌  | 2   | 623,160 | 587,520 | 605,340 | 265  |
|               | 去勢 | 3   | 800,280 | 679,320 | 749,160 | 292  |
|               | 計  | 5   |         |         | 691,632 | 281  |
| 益田市<br>(匹見)   | 雌  | 2   | 519,480 | 420,120 | 469,800 | 283  |
|               | 去勢 | 2   | 752,760 | 482,760 | 617,760 | 296  |
|               | 計  | 4   |         |         | 543,780 | 289  |
| 津和野町<br>(津和野) | 雌  | 3   | 557,280 | 521,640 | 535,320 | 271  |
|               | 去勢 | 2   | 775,440 | 757,080 | 766,260 | 312  |
|               | 計  | 5   |         |         | 627,696 | 287  |
| 津和野町<br>(日原)  | 雌  | 2   | 677,160 | 657,720 | 667,440 | 278  |
|               | 去勢 | 8   | 811,080 | 585,360 | 719,010 | 297  |
|               | 計  | 10  |         |         | 708,696 | 293  |
| 吉賀町<br>(柿木)   | 雌  | 2   | 758,160 | 609,120 | 683,640 | 314  |
|               | 去勢 | 3   | 777,600 | 681,480 | 722,160 | 301  |
|               | 計  | 5   |         |         | 706,752 | 306  |
| 吉賀町<br>(六日市)  | 雌  |     |         |         |         |      |
|               | 去勢 | 2   | 824,040 | 621,000 | 722,520 | 325  |
|               | 計  | 2   |         |         | 722,520 | 325  |
| 西部市場<br>総合計   | 雌  | 69  | 856,440 | 420,120 | 669,240 | 282  |
|               | 去勢 | 67  | 977,400 | 363,960 | 768,090 | 306  |
|               | 計  | 136 |         |         | 717,938 | 294  |





## 西いわみ地区本部の自己改革の取組み

☆西いわみ地区本部は一斉訪問活動(外勤日)で以下のとおり取組みます。

毎月「外勤日」として組合員の皆様方に広報誌等お届けしていますが(支店により異なります)3月から名称を「一斉訪問活動」として取組みます。これは地域の担い手の皆様を中心に、できるだけ面談を行いJA各部署からの情報を提供すると同時に皆様方からのご意見をいただくことが目的で、今後の自己改革の参考にさせていただきたく実施するものです。

☆地域の活性化を目的に下記の教育文化活動(支店協同活動)の充実も図っています。

支店だよりを発行している支店は現在約半数で、毎月、四半期に一回、不定期と発行回数は様々ですが、この度のJAしまね支店だよりコンクールで、応募総数112作品の中からカラーの部で六日市支店が大賞、柿木支店が銀賞を受賞されました。今後は全支店発行に向けて取組んでいきたいと思ひます。



☆社会貢献活動にも寄与しています。

2月27日津和野警察署において、JAが津和野町、吉賀町に寄贈したドライブレコーダーの記録について両町と警察署が共有することで、犯罪及び交通事故の抑止、事件事故の捜索活動、災害に対する危機管理等に活用するための協定締結式がありました。津和野警察署の三原亮二署長は「固定式防犯カメラと子供見守り隊などの人の目と両方を兼ね備えており、行方不明等を含め、事件事故の早期解決に対し大きな情報となるでしょう」と話されました。



これからも自己改革実現のため皆様方からいただいたご意見を、できることから確実に実施してまいります。

お題「新」

|              |        |        |         |
|--------------|--------|--------|---------|
| 新しき 気もあらたに   | まずいっば  | (益田市)  | 寺井 俊雄さん |
| 新学の 孫にエールを   | 送りたや   | (益田市)  | 弥重フジ子さん |
| 新生活 運ぶトラック   | 飛ばしてく  | (益田市)  | 喜村 信江さん |
| 新ジャガの 季節を思い  | イモ植える  | (益田市)  | 高橋いつ子さん |
| 新入生 無邪気で可愛い  | 宝の子    | (益田市)  | 田中千代子さん |
| 新鮮な 野菜で命     | つなぐ日々  | (益田市)  | 柳井 文江さん |
| 雪どけを 納屋で待ってる | 新しいな鍬  | (益田市)  | 村上登美子さん |
| 寒波にも 野草まげずに  | 新芽ぶく   | (益田市)  | 宮川 香さん  |
| 山々の 木々にめぶくや  | 萌葱色    | (益田市)  | 加治イトヨさん |
| 新しき 時代を駆ける   | 西郷どんか  | (益田市)  | 加藤 富之さん |
| 真新し カーテン引きて  | 春を待つ   | (津和野町) | 高谷喜里栄さん |
| 新鮮な 野菜を食べて   | 元氣だヨ   | (津和野町) | 大庭アサ子さん |
| 新たな 思いを胸に    | 結婚を    | (津和野町) | 大庭 定さん  |
| 梅の苗 植えし新芽の   | かおを待つ  | (津和野町) | 板蔭 静代さん |
| 雪残る 牛舎に新たな   | 命来し    | (津和野町) | 石川 潔子さん |
| 新春には いきな姿で   | 社会人    | (津和野町) | 日熊カメ子さん |
| 新一年 元氣な笑顔    | 鈴鳴らし   | (吉賀町)  | 渡辺サツ子さん |
| 嬉しさと 希望をいただき | はしやぎすぎ | (吉賀町)  | 岡本 幹子さん |

読者の川柳

6月のお題は「鮎」です  
ご応募お待ちしております

川柳「新」の投稿数 津和野町14通、吉賀町3通、益田市15通

川柳 応募方法 ●葉書に 川柳、住所、氏名、電話番号をご記入ください。 ●締切 平成30年5月11日(当日消印有効)  
●あて先 〒698-0024 益田市駅前町15-1 JAしまね 西いわみ地区本部 企画総務部 ふれあい課





# 平成30年度 各種検診日程

| 腹部超音波検診  |                     |
|----------|---------------------|
| 6月7日(木)  | 益田東支店<br>中西支店       |
| 6月8日(金)  | 豊川事務所<br>美都支店       |
| 6月12日(火) | 二条事務所               |
| 6月13日(水) | 美濃公民館               |
| 7月25日(水) | 多田公民館               |
| 7月26日(木) | 六日市支店               |
| 7月27日(金) | 六日市支店               |
| 8月1日(水)  | 柿木支店<br>朝倉公民館       |
| 8月2日(木)  | 七日市公民館<br>蔵木公民館     |
| 8月3日(金)  | 下本郷ふれあい会館           |
| 10月2日(火) | 西益田支店<br>高津公民館      |
| 3月6日(水)  | 日原経済センター<br>ひまわり    |
| 3月7日(木)  |                     |
| 3月8日(金)  |                     |
| 3月13日(水) | 津和野経済センター<br>しろやま   |
| 3月14日(木) | 戸田小浜駅<br>コミュニティセンター |

| 胸部CT検診   |        |
|----------|--------|
| 6月14日(木) | 中吉田出張所 |
| 9月14日(金) | 六日市支店  |

| 乳がん検診     |                  |
|-----------|------------------|
| 7月12日(木)  | 日原経済センター<br>ひまわり |
| 11月29日(木) | 中吉田出張所           |
| 11月30日(金) |                  |

| 巡回人間ドック   |                  |
|-----------|------------------|
| 10月31日(水) | 日原経済センター<br>ひまわり |
| 11月1日(木)  | ふれあいホールみと        |
| 11月2日(金)  | 益田東支店            |
| 12月7日(金)  | 中吉田出張所           |

| 担い手人間ドック  |            |
|-----------|------------|
| 10月30日(火) | 津和野温泉なごみの里 |
| 12月6日(木)  | 中吉田出張所     |

| 大腸がん検診  |        |
|---------|--------|
| 1月中旬～下旬 | 郵送にて対応 |



※会場・料金・申込等詳細につきましては、随時、広報誌等でご案内いたします。  
 お問い合わせは、JAしまね西いわみ地区本部 ふれあい課まで  
 TEL：0856-22-1585 FAX：0856-23-0788

## 5月の無料年金相談会～お気軽にご相談を～

年金定期便、年金手帳、印鑑、裁定請求書、年金証書等をご持参いただきますと、より具体的な相談ができます。はじめての方や、現在受けている年金に疑問をお持ちの方もお気軽に相談でき、秘密は固く守られます。どうぞ、お近くの会場にお越しください。

西いわみ地区本部金融共済部金融課  
 年金相談センター(0856-22-8680)は、  
 平日(8:45～17:00)いつでも  
 ご相談いただけます。

### 5月の年金相談会

|        |      |           |         |
|--------|------|-----------|---------|
| 17日(木) | 美都支店 | 午後3時～午後7時 | JA年金相談員 |
| 24日(木) | 高津支店 | 午後3時～午後7時 | JA年金相談員 |

※日程・社会保険労務士は変更になる場合があります。



# JALまね 定期積金

# スプラバング

# キャンペーン2018

キャンペーン期間 2018.4.2<sup>日</sup>-5.31<sup>日</sup>

期間中、定期積金をご契約でいずれかプレゼント!

## 定期積金



おさいふカードポイント 234567  
**250**ポイント

or

はんなり堂  
ぎっちゃんふきん3枚組 (いずれかおひとつ)



品切れの場合は他の粗品に代えさせていただきます。

## JAプレミアム定期積金 やめて貯まるか



おさいふカードポイント 7  
**500**ポイント

or

BOXティッシュ  
**5**個パック



品切れの場合は他の粗品に代えさせていただきます。

- 商品種類 / 定期積金 (定額式・目標式)
- JAプレミアム定期積金 やめて貯まるか (定額式・目標式)
- ご利用できる方 / 個人の方
- ご契約期間 / 3年以上
- ご契約金額 / 50万円以上
- 掛込方法 / 口座振替に限ります

JALバンクは、どなたでもご利用いただけます。  
くわしくはお近くのJA窓口までお問い合わせください。



写真はイメージです。





# JAしまね 西いわみ地区本部 農業用廃プラスチックの回収について

**回収実施日** 平成30年**4月20日(金)**

**回収時間** 午前9:00~11:30

●回収指定場所

|      |                  |
|------|------------------|
| 津和野町 | J A 津和野経済センター    |
|      | (旧) J A 山下地域センター |
|      | J A 日原支店         |

|     |           |
|-----|-----------|
| 吉賀町 | J A 柿木支店  |
|     | J A 六日市支店 |

**回収実施日** 平成30年**4月26日(木)**

**回収時間** 午前9:00~11:30

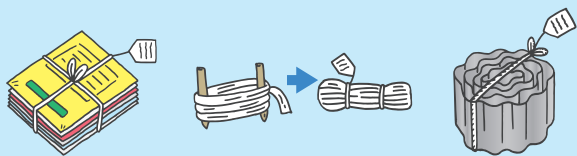
●回収指定場所

|     |              |
|-----|--------------|
| 益田市 | J A 営農指導センター |
|     | 河成集荷場        |
|     | 益田市開発研修センター  |

|     |          |
|-----|----------|
| 益田市 | J A 美都支店 |
|     | J A 匹見支店 |

●回収対象物

- 肥料・飼料等のポリ袋
- 農業用ポリエチレンフィルム(農ポリ)
- 農業用塩化ビニルフィルム(農ビ)
- 畦畔板(畦波シート)



従来どおり袋を使用してもかまいません。

処理経費(50円/kg程度)については  
回収実績(重量)に応じて、後日請求いたします。

**処理物の分別方法**

(梱包には必ず名札をつけてください。)

**肥料袋**

(一梱包10kgまで)

**あぜ波板**

(一梱包10kgまで)

**ビニルフィルム・マルチ等**

(一梱包15kgまで)

必ず上記のように種類ごとに分別してください。

島根県農業協同組合 西いわみ地区本部

石西地域農業用廃プラスチック適正処理推進協議会

経済課より



JAしまね

## シロアリ無料調査実施中!!

お客様の大切な財産を  
お守りいたします



**こんなお宅は要注意**

- 建物の周囲、庭先に古材がある家
- 庭先でシロアリを見た家
- 雨漏り・トイレが傷んでいる家
- 羽アリが何匹か舞い込んだ家
- 近くに山がある家

私たちが伺います  
=(株)コダマサイエンス社員=



中川 徳行



三浦 定

お問い合わせ先

JAしまね 西いわみ地区本部 経済課

☎0856-23-0914

取扱業者

(株)コダマサイエンス 益田市三宅町3-37

益田営業所 ☎0856-22-5390

# 栄養豊か 花も楽しめる オクラ

板木技術士事務所 ● 板木利隆



夏を越して晩秋まで果実（莢果）を取り続けることができ、フヨウに似た黄色い花は観賞用としてもめでられ、家庭菜園や庭先、プランター栽培共にお勧めです。アオイに似た花は観賞価値もあり、秋遅くまで咲き続けます。花も実もある重宝な野菜といえます。

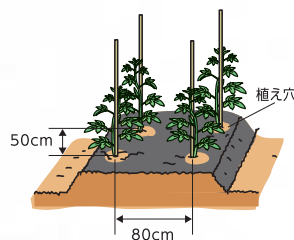
独特の粘りがあり、夏のスタミナ補給にうってつけの野菜として知られています。食べ方は刻んで生のままでだけでなく、ゆでたり炒めたり、サラダやてんぷら、みそ漬け、かす漬けにと、使い道が広いのも魅力です。

高温性で昼は25～30度、夜は20～23度が適温で、10度以下の低温では生育がまったく停止し、葉が黄変、落葉してしまいます。畑に植えたが一向に伸びず、落葉、枯死するという声がよく聞かれるのは、苗が低温に遭っていたり、植えた畑が寒過ぎたりした場合が多いのです。これを水不足と勘違いして水をやり過ぎると地温がさらに下がり、過湿となり立ち枯れ病が発生したりして失敗を助長してしまいます。

育て方のポイントは、苗は3号ポリ鉢に、一晩水に浸した種を4～5粒まき、20度ぐらいい加温して育てるか、市販の苗を買い求め、暖かい場所で再育苗し、十分暖かくなってから畑に植え出します。最近はずいぶん早くから店頭で苗が並びますが、買い急ぎは禁物、失敗して再び苗を求めなくてはならない状態になってしまいます。

図のように黒色ポリフィルムをマルチし、地温を上げてから植えることをお勧めします。

オクラの育ちをよく見ると、初期には枝分かれせず、1株当たりの花・果数は少ないので、それを補い、早期収量を高めるために、畑



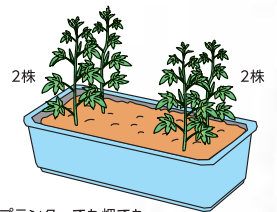
でもプランターでも、1カ所に2株ずつ植えることを勧めます。前半は葉もあまり込み合わないのので、これでちょうど良いのです。

盛んに育ち枝が伸びだしてきたら、主枝の上の方を摘除し側枝に日を当て、健全に伸びるようにします。

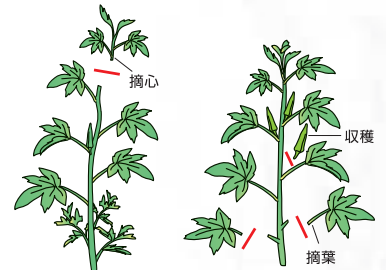
半月に1回、1株当たり小さじ1杯ぐらいい成肥料を追肥します。

近頃各地で葉を筒状に巻き食害するワタノメイガの発生が見られます。発見次第捕殺するか、適応殺虫剤を散布して防ぎましょう。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。



プランターでも畑でも1カ所2株ずつ植える



株が大きく育ったら主枝を摘心し側枝を伸ばす

果実を収穫したらその下方の葉は摘み取る

## 【お詫び】

J Aしまねびより3月号家庭菜園の記事に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

「文書最後から3行目」

(誤) 特に畑が酸性気味の場合

(正) 特に畑がアルカリ性気味の場合





出雲⇄函館

初就航

直行チャーター便で行く!!

# 100万ドルの夜景の街 函館

## Tour 5大おすすめポイント

- 1 出雲縁結び空港より FDA チャーター便にて函館へひとつとび!!
- 2 チャーター便利用で時間のロスなく函館に移動でき、通常の定期便ツアーより函館観光をご満喫いただけます。
- 3 パリエーション豊かなコースをご用意! (片道チャーター便企画を含む全6コースをご用意しております)
- 4 全コース、世界三大夜景のひとつ「函館」夜景見学へご案内いたします。
- 5 全コース、2泊(Eコース 3泊)とも2名様より1部屋をご用意!



| コース  | ツアータイトル                                   | 出発日(平成30年)    | 旅行代金 <small>大人名1人様2名様1室利用、出雲縁結び空港発着(往送)</small> |
|------|---|---------------|---|
| Aコース | 世界三大夜景 函館・湯の川温泉と 津軽・下北みちのく二大半島めぐり (3泊)    | 6月3日(日)・6日(水) | 139,800円  |
| Bコース | 北海道南西端に浮かぶ 奥尻島と 世界三大夜景 函館・洞爺湖・大沼 (3泊)     | 6月 3日(日)      | 139,800円  |
| Cコース | 世界三大夜景 函館・湯の川温泉と 北海道の名湯 登別温泉 (3泊)         | 6月 6日(水)      | 129,800円  |
| Dコース | 東北縦断 中尊寺・十和田・奥入瀬と 世界三大夜景 函館・湯の川温泉 (3泊)    | 5月31日(木)      | 139,800円  |
| Eコース | 東北縦断 松島・中尊寺・十和田・奥入瀬と 世界三大夜景 函館・湯の川温泉 (4泊) | 5月30日(水)      | 159,800円  |
| Fコース | 世界三大夜景 函館・湯の川温泉と 札幌・小樽・洞爺湖 (3泊)           | 5月31日(木)      | 129,800円  |



掲載のツアーは、この広告でのお申し込みを受け付けておりません。

※詳しい旅行については、専用パンフレットをご用意しております!お気軽に最寄りのJA旅行センターへご請求ください!

Tour 株式会社農協観光

JAしまね 旅行センター本部 ☎0853-25-8907    JAしまね 出雲 旅行センター ☎0853-21-3305    JAしまね 島根おち旅行センター ☎0855-83-0008  
 JAしまね やすぎ 旅行センター ☎0854-28-6699    JAしまね 斐川 旅行センター ☎0853-73-9625    JAしまね いわみ中央旅行センター ☎0855-22-8820  
 JAしまね 雲南 旅行センター ☎0854-42-9118    JAしまね 石見銀山旅行センター ☎0854-82-3501    JAしまね 西いわみ旅行センター ☎0856-22-8587

JA女性組織フレッシュミズ・JA全農 コラボ企画

# エーコープ ほめられ酢

- ✓ 万能酢なのでこれ1本で和洋中が簡単に!
- ✓ 柔らかな酸味で後味さわやか!
- ✓ お子様も食べやすく安心!
- ✓ 国産原料にこだわり、最優先に使用!
- ✓ 手軽に使える手持ちサイズ、使い切りにいい300ml!
- ✓ 食卓において毎日の料理にプラスワン!

## 【フレッシュミズの思いをのせて】

フレッシュミズ開発担当者と全農が開発協議を重ね「小さなお子様やお酢が苦手な人にも食べやすい商品にしたい」

「国産原料、アレルギー物質等にこだわり安心できる商品にしたい」との思いが商品になりました。

本商品は、第63回JA全国女性大会(30年1月24日開催)において、全国の女性組織の皆様へ盛大なお披露目が行われ、会場では「簡単、便利でネーミングのとおり“ほめられる”お酢だね」など、好評をいただきました。

簡単! 便利!  
ほめられ酢!



レシピ WEB公開中!

商品はくらしの宅配便やお近くのAコープ、JA 購買店舗、直売所にてお買い求めいただけます。

## さくら餅



薄く生地を焼くのがポイントです。桜の葉を巻いたら市販の桜餅にも負けない出来上がりです。

## ●材料 (10個)

|          |       |             |      |
|----------|-------|-------------|------|
| 米粉……………  | 60g   | サラダ油……………   | 少々   |
| 白玉粉…………… | 30g   | こしあん……………   | 200g |
| 水……………   | 150cc | 桜の葉塩漬け…………… | 10枚  |
| 砂糖……………  | 40g   |             |      |
| 食紅……………  | 少々    |             |      |

## ●作り方

- ①こしあんは一口大に10個まるめておく。
- ②ボールに米粉、白玉粉、砂糖、水を入れダマがなくなるまで混ぜる。
- ③水で溶いた食紅を少し入れる。
- ④フライパンに油をひき③を薄く楕円形になるように流し入れる。
- ⑤裏側が焼けたら竹具しか爪楊枝でひっくり返す。
- ⑥フライパンから出し、きれいな面を外側にして、こしあんを包み塩抜きした桜の葉で包む。

## たけのこの味噌チーズ焼き 3種味



たけのことチーズは相性抜群です。和食に使うことが多いたけのこ、洋風にしてもおいしいですよ。とろけるチーズの上に好きな物をかけていろいろアレンジを楽しんでみてください。

## ●材料 (4人分)

|              |      |              |    |
|--------------|------|--------------|----|
| たけのこ……………    | 250g | A 七味唐辛子…………… | 適量 |
| 〔味噌……………〕    | 小さじ2 | B 木の芽……………   |    |
| 〔砂糖……………〕    | 小さじ1 | C ごま……………    | 少々 |
| とろけるチーズ…………… | 適量   |              |    |

## ●作り方

- ①たけのこを茹でる。または水煮のたけのこを準備する。たけのこを味噌、チーズを乗せやすい大きさに切る。
- ②味噌と砂糖をよく混ぜる。
- ③たけのこの上に砂糖を混ぜた味噌を、薄くまんべんなく塗る。
- ④③にとろけるチーズを乗せる。
- ⑤たけのこをオーブントースターまたはグリルに入れ、およそ5〜7分程度焼く。
- ⑥仕上げにAの七味唐辛子又は、Bの木の芽、Cのごまをそれぞれふる。



## 表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通 (ののむらなおみち) 先生に描いていただいています。

今月の表紙は、安来市にある中海干拓安来干拓地から望む早春の大山です。安来干拓地(約128ha)は、農林水産省が昭和38年から進めてきた中海干拓事業により、米子湾の一部を干陸して造成された干拓地であり、大規模な畑作営農が展開されています。主な農産物はキャベツ、ブロッコリー、いちご、トマト等です。また、古来より山岳信仰が盛んな大山は、今年、開山1300年を迎えます。山麓には西日本最大級のブナの原生林が広がり、降り注ぐ雨や雪は、ゆっくりと地面を伝い、生命の水となって流れていきます。

## 編集後記

シュンランとの出会いは、約40年前、日原町農協婦人部の総会の場でした。数日後、我が家の雑木林を探すと人知れず凜と咲いており、とても感動的でした。野に山に出かけやすい季節となりました。忙しいからこそ、自然の恵みに感謝しながら、心豊かに過ごしたいものです。(星)



## 【今月の表紙の原画】

レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっています。原画の全体は次のとおりです。

